



事務局通信 すまいる

VOL. 51
2025. 12月

【基本理念】

一人一人が互いに尊重しあい、支えあって地域で安心して暮らせる心豊かなまちづくり



令和7年度

災害ボランティア研修会を開催しました！

Public Gate合同会社代表 公門寛稀氏を講師にお迎えし、様々な被災地での支援活動のご経験から、避難所を再現したスペースを用いて、避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウを学びました。

当日は、区長、民生委員・児童委員、ボランティア団体、各町公民館館長ほか合計70名に参加いただき、「情報コーナー」「物資スペース」「食事スペース」「寝床」「洗濯物干しスペース」に分かれて、被災者の心情や状況について話し合い、多様な立場の参加者が、避難生活の環境向上という共通のテーマのもと、誰もが安心して過ごせる避難生活の環境づくりに取り組まれました。



▲公門寛稀氏

情報コーナー



物資スペース



食事スペース



寝床



洗濯物干しスペース



ゲームでボウリング体験会

居場所づくりと、体と頭を動かしながらデジタルに楽しく親んでもらおうと、ゲームを使った「ボウリング体験会」を開催しました。

簡単な操作でボウリングを楽しむことができ、歓声や笑い声が響き大いに盛り上がりました。またストライクやスペアが決まるとハイタッチをして交流を深めていました。



災害時に役立つ!

アイラップを使って、ごはんとおムレツをつくりました☆



多久市社会福祉協議会

住所：多久市北多久町大字小侍45-31

電話：0952-75-3593 FAX：0952-75-6590

多久市生活自立支援センター／多久市権利擁護相談支援センター

多久市ボランティア連絡協議会／多久市地域貢献推進協議会事務局 (文責：総務課 白川)

<https://care-net.biz/41/takushishakyo/>